

『サポートブック』について

- 「みなさんで読んでください」
- ・ さん(自閉症の人)はいつもと違ったかかわりが苦手です。担当の人が代わっても誰からも同じようなサポートを受けられることを望んでいます。もし担当の人が代わるときは、このサポートブックを次の人に引き継いでください。
- 「困ったときに読んでください」
- ・ これは さんとかかわるうえでのヒントを書いたものです。さんとかかわっていく中で困ったときに必要な項目を開けて読んでください。作業内容が変わったり、不適応行動が見られたときなど分からなくなったとき、何かのヒントが書かれてあります。
- 「必要に応じて項目を書き加えたり、減らして行ってください」
- ・ これはあくまで学校生活の中で考えられるサポートです。新しい環境ではまた違ったサポートが有効であったり、今書かれてあることが必要なかったりします。さんの変化に応じて項目の中身を変えたり、新しい項目をつけ加えたりしてどんどん差し替えて行ってください。

プロフィール

2003年3月現在

氏名

昭和 年 月 日生まれ O 型

自閉症 療育手帳 有(徳島県B1級 H . . No)

160cm 52kg 右利き

服のサイズ M(9号) 靴のサイズ 24cm

〒770 - x x x x

徳島県徳島市 町 丁目 -

電話 088(x x x)x x x x

父 母

緊急連絡先 090(x x x x)x x x x (母 携帯)

パニック

前兆

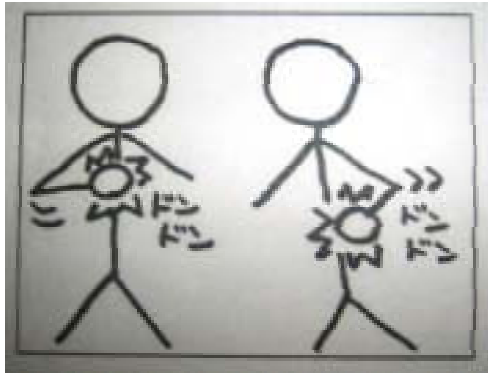
- ・「う～ん」「いや～ん」の声と共に顔をゆがませ、身体をよじる。

原因

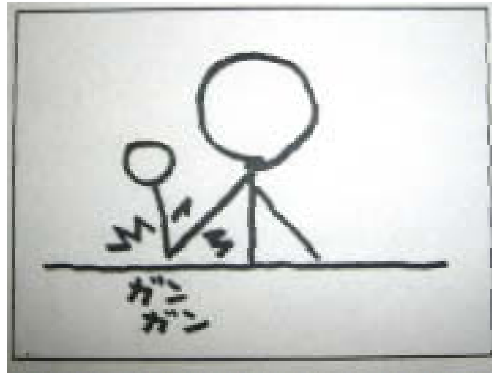
- ・行動を急がされたり、理解の難しい手順を提示された時や何度も同じことをやり直させられた時。
- ・コミュニケーションをとろうとする相手とのタイミングが悪くて、待たされる時。

様子

- ・右拳で胸や背中を続けて叩く(5秒程度)。程度は軽く、周囲への配慮は不要。
- ・机をひじでガンガン(2,3回程度)叩く。



胸や背中、腰を叩く



机をガンガン叩く

対処法

- ・「どうしたの?」とゆっくり原因を聞いて回答すると落ち着くことができる。
- ・質問、報告にタイミング良く返事をする。無理な場合には「(先生が)今やってることが終わったら行くけんな。」「あと 分待ってください。」と必ず返事を返す。

衛生・清潔

- ・汚物処理は介助不要。
- ・月経前には「お腹が痛いの…」と腹痛を訴える。(主に女性教員)

「生理だね」と答えてあげれば落ち着く。
冬場はカイロを渡せば落ち着く。

医療情報

- ・ ケガや病気、身体の変化に過敏なところがあり、その原因について質問してくることがある。

「大丈夫」「心配ない」の声かけや、原因をゆっくり説明すると安定できる。

- ・ ストレス(緊張などで)がたまると「胃が痛いの…」と訴えることが多い。

「大丈夫よ」「失敗しても平気」など前向きな声かけで不安が軽減されることが多い。

過敏なこと

- ・ 怪我や病気、身体の変化に過敏なところがあり、その原因について何度も質問してくることがある。

「大丈夫」「心配ない」の声かけや、原因をゆっくり説明すると安心する。

* 「こだわり」の項目参照

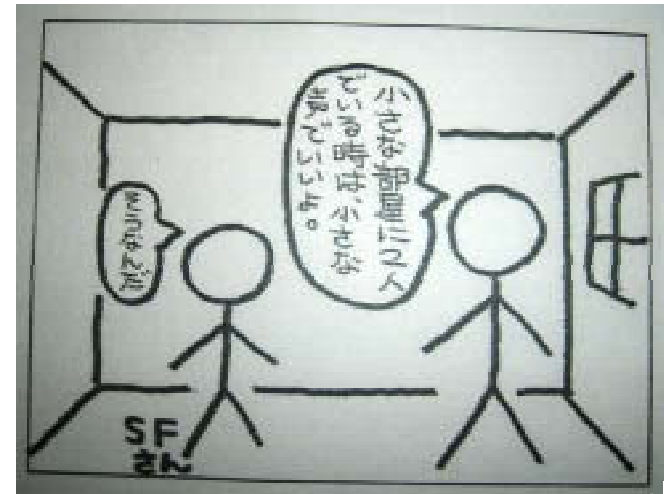
コミュニケーション

- ・日常的な話し言葉で会話ができる。
- ・基本的な挨拶ができる。
- ・拒否の場面では胸や背中、腰を叩く自傷行為が見られるが、言葉がけや文字による指示で予定や見通しを持たせると落ち着くことができる。
*「パニック」の項目参照
- ・やり方を書いたメモをわたしたり、自分でスケジュールをたて紙に書かせることで落ち着いて人と話したり、行動することができる。

対人関係

- ・どちらかという女性とのかかわりを好む。
- ・場面に応じた声の調節が難しく、概ね大きい声で話す。

必要以上に大きな声が出たときは「もっと小さな声でいいよ」と声かけすれば言い直すことができる。



具体的に声の大きさを教えてあげてください

- ・ 同じ言葉(「さようなら」など)を連発するときは「1回でいいよ」と言えば納得できる。
- ・ 関心のない場面や自分が没頭しているときは返事、返答ができないことが多いが、間をおいて話しかけるとできる。

こだわり

- ・ ケガや病気に関すること。
* 「医療情報」の項目参照
- ・ 作業場面での目標達成。
* 「作業能力」の項目参照
- ・ 勝ち負けへのこだわりがわりと強く、勝ちたいタイプ。

事前に説明が必要。

例：「これはゲームです。ゲームは勝ち負けがあるからおもしろいのです。
ゲームは勝つときもあれば負けることもあります。」

作業能力

- ・ 手先が器用で手順が覚えられれば一人で任せられる。
- ・ 手順の理解はモデル提示(一緒に作業をする)が効果的である。
- ・ 理解が不十分な場合は細かな言語指示が必要。
- ・ 目標量達成へのこだわりがあるが、代替えの賞賛(褒め言葉)で納得できる。
- ・ 質問、報告が正しくできる。

興味・関心

「好きなこと」

- ・イラスト描き(キャラクターものが多い)
- ・イラストを描いたラミネート(いつも持っている)
- ・アイロン掛け
- ・食べ物ではシチュー

「嫌いなこと」

- ・みかん、煮物、パン がやや苦手
- ・虫
- ・大声で高圧的に声かけされること

パニックの原因となります

*「パニック」の項目参照

余暇

「学校」

- ・休み時間は読書 (幼児向け雑誌・航空機関連雑誌・ディズニーものを好む)

- ・一度聴いた音楽をピアノで弾くこと (絶対音感がある)

「家庭」

- ・家事手伝いをして過ごす。
料理、洗濯、買い物、裁縫など母親に勧められて、ひととおりできる。
特に料理は積極的にしようとする。
ミシンの使い方に慣れており、仕上がりも良い。

交通機関の利用

- ・自宅 ~ (市バス) ~ 徳島駅 ~ (かのんバス) ~ かのん
- ・自宅から市バスの利用は問題なくできる。
- ・時刻表を読むことができ、時間の変更にも柔軟に対応できる。
- ・新しい交通機関の利用(ルートの変更など)には1, 2回の付き添いで定着する。
- ・バスの中での過剰な挨拶や独り言がある。
(友だちや運転手へ「さようなら」と言う。大きな声での独り言)

事前に「挨拶は小さな声でいいよ」と声かけしておく。

* 「対人関係」の項目参照

学 力

- ・言葉の理解(文字の読み書き)は小学校2年生程度。
- ・身の回りの簡単な漢字は積極的に使おうとする。
- ・丁寧な字で手紙などを書くことができる。
- ・数学は小学校1年生程度(暗算で一桁の足し算、引き算ができる)。
- ・100までの数が正しく数えることができる。
- ・時計を読むことができ、時間通りに行動できる。

実習歴

高等部3年

6月

通所授産施設

徳バスを利用し安全に通勤できた。

主に少女漫画のふろく作りをした。正確にミスなく作業ができた。

明るく元気な態度は、よい評価を得ることができた。

10月

作業所

ミシンでウェス縫い作業を行った。ミスのない正確な仕上がりは大変良い評価をいただいた。

材料の置き場所などが言語指示では難しく、物理的構造化の必要性を指摘された。

ネットワーク

困ったときはいつでもここにご連絡下さい。
すぐに対応します。

鳴門教育大学附属養護学校

電話 088(653)0151

進路課

携帯

コーディネーター

さん

携帯 090(×××)××××